

▶風しん予防接種の一部助成

風しんの感染拡大防止と先天性風しん症候群の発症防止対策として、予防接種費用の一部を助成します。対象 A~Cのいずれかに該当する市民。

A 妊娠を希望する女性およびその配偶者

B 現在妊娠している女性の配偶者

C 抗体価が低い妊婦の同居人のうち、抗体価が低い人

※妊娠している女性は、接種できません。また、接種後、2カ月間は妊娠をさけてください。

※すでに風しんにかかったことがある人および麻しん風しんワクチンを2回接種している人は除外します。

対象期間 令和5年4月1日~令和6年3月31日接種分

申請受付期限 4月10日(水) ※消印有効。

助成限度額 ・麻しん風しん混合ワクチン(MR) =7,000円

・風しん単独ワクチン(R) =4,500円
※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は全額助成。
※接種費用は、医療機関によって異なります。

申請に必要な書類

対象A・Bの場合

①医療機関発行の領収書(予防接種名、接種年月日、接種者の氏名、接種費用、領収印のあるもの)、②預金通帳など振込先のわかるもの、③抗体検査結果が記載された書類(抗体検査を受けた人のみ)

対象Cの場合

①、②、④抗体検査結果が記載された書類、⑤妊婦の親子(母子)手帳、⑥同居人の住所が確認できるもの

申請 予防接種費を全額支払い後、前記の必要な書類を家庭支援課に持参または郵送(〒614-8501家庭支援課)し、還付申請をしてください。申請用紙は、家庭支援課または市ホームページから入手できます。
☎家庭支援課(☎983-1115)

▶高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種

65歳の定期接種対象者には個人通知書を発送します。発送は、毎月第2・第4金曜日(祝日の場合は前日)を予定しており、65歳の誕生日を迎えられてから発送します。
※国の経過措置による未接種者への節目年齢接種は令和5年度に終了しました。

対象 ①65歳の人(接種日当日時点)
②60歳以上65歳未満(接種日当日時点)で、身体障がい1級と認定されている心臓・腎臓・呼吸器機能障がいのある人、およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいがある人も対象となります。

※すでに肺炎球菌ワクチン(ニューモバックス)を接種した人は除きます。
費用 2,500円(市民税非課税世帯・生活保護世帯の人は、接種前に健康推進課で申請すると無料になります)

申込方法 課税世帯(2,500円負担)の人は直接、下表の「八幡市協力医療機関」へお問い合わせください。免除申請される人や下表「八幡市協力医療機関」以外の医療機関で接種される人は、接種前に右記QRコードからオンライン申込、郵送(〒614-8501健康推進課)、窓口でお申し込みください。



※66歳になると定期接種ができませんので、申し込みは65歳の誕生日前日の2週間前までをお願いします。

持ち物 健康保険証や各種受給者証など本人確認できるもの、個人通知書、対象②の人は障害者手帳

▶高齢者肺炎球菌ワクチン任意接種費用の一部助成

4月1日(月)~令和7年3月31日(月)に任意で接種される費用の一部を助成します。

※すでに定期接種・助成を受けた人は除きます。

☎健康推進課保健予防係(☎983-1117)

■八幡市協力医療機関

Table with 4 columns: 医療機関名, 住所, 電話番号, 予約. Lists various medical facilities and their details.

※小糸医院は木曜の午後のみ予約要。

▶はつらつ健康教室

閉じこもり予防と健康増進を図る健康教室で、軽い運動や頭の体操、季節の行事などの様々なレクリエーションに楽しく取り組みます。外出せず閉じこもっていると、体も心も元気をなくしてしまいます。いつまでも元気で過ごせるように、教室に参加してみませんか。



はつらつ健康教室のレクリエーションを楽しむ参加者

対象 市内在住の65歳以上の人(デイサービスやデイケアなど、介護保険の通所系サービスの利用者は除く)

参加費 初回のみ保険代100円(内容により実費負担あり)

☎・☎4月19日(金)必着で、申請書に必要事項を記入し、直接窓口または郵送で健康推進課(☎983-1116、〒614-8501健康推進課)へ(申請書は健康推進課の窓口に設置しているほか、市ホームページからダウンロードできます)※定員超過の場合は抽選。電話での申込不可。

Table with 3 columns: 場所, 日時, 定員. Lists health class locations and schedules.

▶元気アップ体操教室

音楽体操、筋トレ、ストレッチ、体の動きをよくする体操など、動いて笑って、体と頭と心を元気にする運動教室です。

参加費 1回500円(初回は参加費無料。お得なパスポートもあります)

☎初回参加時は、下記問い合わせ先まで電話でお申し込みください

☎NPO法人元気アップAGEプロジェクト(☎080-4242-4734)

Table with 2 columns: 場所・日時, ① ②. Lists specific class locations and dates.

<寄附> 1月18日、明治安田生命保険相互会社さまから、広く市民の健康づくりに役立ててほしいと、653,000円。市に<寄附>をいただきまして、ありがとうございました。

やわた未来いきいき健幸プロジェクト

ご参加ありがとうございました!

令和5年度は約4,800人にご参加いただき、健康づくりに取り組んでいただきました!

参加者の1日あたりの歩数は、事業に参加することで平均約2,000歩増加しており、「事業に参加してから、意識して歩くようになった」や「活動量計を持って毎日歩くのが生きがいになっている」などの声をいただいています。

令和6年度についても事業を継続することとなり、新規の参加者は5月以降に募集する予定ですので、興味がある人はぜひお申し込みください!

なお、令和5年度の事業参加者は、手続きなしで継続してご参加いただけます。

5月 新規募集は 月から!



☎健康増進係(☎983-1116)

保健医療

◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
 ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
 ◎親子(母子)健康手帳を忘れずに持参ください。

4月の各種健康相談

▽窓口健康相談

母子健康センター (要予約)

・40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。相談を希望する人は、健康推進課へご連絡ください。

▽高齢者健康相談

18日(木)南ヶ丘老人の家

※時間は午前9時30分～10時30分

・65歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。
 ・上記の施設以外でも、日時・場所などご希望がある場合はご連絡ください。

健康推進課 (☎983-1117)

▶マタニティスクール

これからお父さん、お母さんになる人が対象。(先着15組)

「出産の準備と育児&妊娠中の食事&絵本のお話」

日時 4月27日(土) 午前9時30分～11時30分

場所 母子健康センター2階

QRコードまたは電話で
 家庭支援課 (☎983-1115) へ



休日応急診療所

☎983-3001 (事前予約制)

診療日 日曜日・祝日・年末年始
 場所 八幡園内73-3(市役所北側)
 診療科目 内科・小児科
 受付時間 午前11時30分～午後5時30分
 診療時間 正午～

※完全予約制。必ず事前にご連絡をお願いします。また、従来の健康保険証を持参ください。

小児救急医療

次の医療機関では、休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。

- 男山病院(☎983-0001)
毎週金曜日(祝日は除く)
午後6時～翌朝8時
- 宇治徳洲会病院(☎0774-20-1111)
24時間365日
- 京都田辺中央病院(☎0774-63-1111)
24時間365日

小児救急医療電話相談

☎#8000または☎661-5596

小児科担当看護師や小児科医師が、休日、夜間の電話相談に応じます。
 相談時間 午後7時～翌朝8時
 ※土曜日は午後3時～翌朝8時

救急の電話相談窓口

☎#7119または☎0570-00-7119

急な病気やケガで迷ったら、お電話ください。看護師等が相談に応じます。
 開設時間 24時間365日
 対象 全年齢

4月の乳幼児健康診査・すこやか子ども相談のご案内 閤家庭支援課(☎983-1115)

事業名	会場	日程	受付時間	対象	5月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	15日(月)	午後1時～2時	令和5年12月1日～ 令和5年12月20日生	8日(水) 31日(金)
10カ月児健康相談	母子健康センター	22日(月)	午前9時30分～ 10時30分	令和5年5月生	22日(水)
1歳8カ月児健康診査	母子健康センター	19日(金)	午後1時～2時	令和4年7月16日～ 令和4年8月14日生	14日(火)
3歳児健康診査	母子健康センター	16日(火)	午後1時～2時	令和2年10月1日～ 令和2年10月16日生	15日(水)
		17日(水)		令和2年10月17日～ 令和2年10月31日生	
すこやか子ども相談	子ども・子育て支援センター(すくすくの杜)▲			0歳から就学前までの乳幼児で希望があれば、 下記QRコードからWEB申込または電話で予約の上、親子(母子)健康手帳を持って会場へお越しください(予約制)。	7日(火) 午前開催
	母子健康センター	5日(金)	午前9時30分～ 10時30分		16日(木) 午後開催

▲子ども・子育て支援センター(すくすくの杜)は、南玄関が出入口となります。

※中止・延期となる場合は、個別連絡、市ホームページなどでお知らせします。

※各健診の対象者には通知しています。

【持ち物】 親子(母子)健康手帳、バスタオル、質問用紙

【健診内容】 身体計測、内科診察(健診のみ)、育児相談、発達確認、栄養相談をします。

◎10カ月児健康相談は当日、子ども用の歯ブラシをプレゼントします。

◎1歳8カ月児健康診査、3歳児健康診査は歯科検診があります。

◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。

【すこやか子ども相談内容】 身体計測、育児相談、栄養相談をします。身体計測については、2歳までのお子さんが対象となります。右記QRコードからWEB申込または電話で家庭支援課(☎983-1115)へご予約ください。



やわたん大使



定期予防接種のお知らせ

閤家庭支援課(☎983-1115)

対象者には個別通知を行っています。送付された予診票と親子(母子)健康手帳、健康保険証など、住所が確認できるものを必ず持参して、予診票裏面の指定医療機関にて対象年齢内に接種を受けてください。

ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、ロタ、4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)、5種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)(※①)、二種混合(ジフテリア・破傷風)、BCG(※②)、麻しん風しん混合(MR)、水痘、日本脳炎(※③)、HPV(子宮頸がん予防)ワクチン(※④)

※①令和6年4月1日から「5種混合ワクチン」が定期接種に加わります。4種混合(DPT-I)ワクチンとヒブワクチンの混合ワクチンです。

※②母子健康センターでのBCG集団予防接種は、令和6年3月で終了となりました。

※③特例対象者について、平成16年4月2日～平成19年4月1日生で20歳未満の人は第1期・第2期の接種不足回数分の接種を受けることができます。

※④積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であった人については、令和7年3月31日まで接種機会の提供(キャッチアップ接種)があります。

【注意事項】

- ◆接種の際は、親子(母子)健康手帳・予診票が必ず必要です(個別接種の場合は、健康保険証などの住所が確認できるものも必要)。
- ◆親子(母子)健康手帳・予診票を忘れた場合、接種を受けることができませんのでご注意ください。
- ◆通知が届かない人や転入された人、予診票を紛失された人は家庭支援課まで申し込みください(電話申込可)。
- ◆市外での接種を希望する人は、必ず接種の2週間前までに家庭支援課へご連絡ください。
- ◆特別な事情等により、対象年齢内に接種できなかった場合には、家庭支援課へご相談ください。

HPV(子宮頸がん予防)ワクチンについて

HPV(子宮頸がん予防)ワクチンは、比較的若い世代の女性に発症しやすい、子宮頸がんの主な原因とされるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を予防するワクチンです。

予防接種の種類

HPV(子宮頸がん予防)ワクチン(サーバリックス・ガーダシル・シルガード9)

対象者

接種日時時点で八幡市に住民登録のある人

▶定期

小学6年生～高校1年生相当(平成20年4月2日から平成24年4月1日生まれ)の女子

▶キャッチアップ

平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女子のうち、HPV(子宮頸がん予防)ワクチンを合計3回接種していない人

対象期間

年間通じて実施。ただし、キャッチアップ対象者は令和7年3月31日までとなります。完了するまでに約6カ月間かかるため、接種を希望する人は、早めの接種をご検討ください。

実施方法

指定医療機関による個別接種

費用

公費による無料接種

※男性のHPVワクチン接種については、定期接種化を検討することが提案されていますが、現在は任意

接種(全額自己負担)となっています。

ワクチンを自費で受けた人へ

積極的勧奨の差し控えにより公費での接種機会を逃し、対象年齢を過ぎてから自費で接種した場合、申請により費用の全額または一部の助成が受けられます。

対象者など詳細は、右記QRコードから市ホームページをご覧ください。

子宮頸がん・HPV(子宮頸がん予防)ワクチンについての詳細は、下記QRコードから、ホームページ等をご覧ください。

■八幡市ホームページ

「HPV(子宮頸がん予防)ワクチンについて」

■厚生労働省ホームページ

「ヒトパピローマウイルス感染症」

■国立がん研究センターリーフレット

「知ってください ヒトパピローマウイルス(HPV)と子宮頸がんのこと」



八幡市ホームページ



厚生労働省ホームページ



国立がん研究センターリーフレット

閤家庭支援課(☎983-1115)